

広域型生活支援コーディネーターの主な活動について（令和元年10月～11月）

1. 助け愛隊活動の実施

各地区で取り組んでいる助け合い活動、地区福祉委員会との連携を重視してコーディネートを実施。

①登録ボランティア：59人（11月12日現在）

②相談件数：96件（11月30日現在 累計）

③活動内容：季節家電の入れ替え：5件、大型ゴミの搬出：48件、草抜きなど簡易な庭掃除：23件
電球交換：17件、その他：3件

2. 地域包括支援センター・吹田市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー（CSW）との意見交換会への出席

各地域（ブロック）の高齢者生活支援ニーズの把握、高齢者生活支援に関する今後の取組、高齢者生活支援体制整備事業について情報共有・意見交換を行った。

- ・10月29日（火）千里ニュータウンブロック地域包括支援センター、吹田市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー（CSW）と、地域課題や団地（UR）での高齢者生活支援等に関する情報共有

3. 高齢者がよく行く場所での高齢者生活支援の取組みについて

移動スーパー「とくし丸」による高齢者生活支援情報（チラシ）の配布。

- ・10/1～ 地域包括支援センターチラシ、ひろば de 体操チラシ
- ・11/1～ 救急医療情報キットチラシ、吹田市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカーチラシ
吹田コスモスの会（認知症家族の会）電話相談チラシ
- ・12/1～ 特殊詐欺防止啓発チラシ

4. その他

- ・吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」編集作業。
- ・吹田市役所退職者等説明会（2月）にて、退職後の社会参加・参画に関して説明する場を事務局と調整。